

4月定例記者会見

1 開 会

2 市長あいさつ

3 発表内容

1. 改元に伴う臨時部長評定の開催について
～新時代「令和」を迎えて～・・・ 1
2. 千葉県いすみ市との連携協定の締結について
～市民号が結んだいすみ市との連携協定締結～・・・ 3
3. 平成30年度「企業版ふるさと納税」感謝状贈呈式について
～（株）エイジェックが小山市のスポーツツーリズムをバックアップ～・・・ 4
4. 宇都宮大学連携事業「渡良瀬遊水地」研究成果発表会の開催について
～1年間の集大成！渡良瀬遊水地を“デザイン”する～・・・ 5
5. 小山市制65周年・渡良瀬遊水地ラムサール条約湿地登録7周年記念事業について
～柳生博さん・さかなクンと 未来へつなげよう 小山市の宝 渡良瀬遊水地～・・・ 6
6. 【小山版メンター】先輩職員と新採用職員との交流について
～新採用職員の不安解消に向けて～・・・ 7
7. 「小山市多文化共生総合支援センター」の設置について
～定住外国人を応援します～・・・ 8
8. 小山市高椅神社高椅雅楽会の日光二荒山神社における雅楽の奉納演奏について
～輝く小山の宝を～・・・ 9
9. 開運おやま縁結び事業「恋よ来～い」について
～高椅神社の鯉（恋）神様、ご利益いただきます～・・・ 10
10. 「第4期おやま地産地消・食育推進計画」の策定について
～食育の「わ」（和・輪・環）を広げよう～・・・ 11
11. 「日本 和食（日本料理）サミット2019 in 小山」の開催について
～世界に誇る和食を料理人の聖地より世界に向けて発信～・・・ 12
12. おやま田んぼアート2019 田植え体験参加者募集
～今年は栃木市とのコラボレーション絵柄が登場～・・・ 14
13. 小山市結城紬購入費等助成制度の実績報告について
～世界に認められた本場結城紬の技をご堪能ください～・・・ 15
14. 栃木県紬織物技術支援センター建替えに伴う仮移転について
～本場結城紬産業の技術支援・人材育成をめざして～・・・ 16
15. 全国初「渡良瀬ライン」で渡良瀬遊水地のバス停利用者にダムカードを配布
～渡良瀬遊水地観光記念にどうぞ♪～・・・ 17
16. 小山市空き家民泊推進3カ年計画の策定について
～ターゲットは4つ 空き家をシェアして民泊推進～・・・ 18

17.	21年間学校給食費の値上げなし！ ～学校給食におやまのブランド米を無料で提供～	19
18.	小山市立東城南小学校のICT環境整備について ～未来を担う子どもたちを育てる最先端の環境整備～	20
19.	おやま・まちづくり出前講座の実績報告について ～講師が出向く出前講座～	21
20.	小山市と栃木サッカークラブの地域支援パートナー連携協定の締結及び小山市民デーの開催について ～がんばれ栃木SC！！応援しよう 小山市民デー～	22
21.	小山子どもの本連絡会の「平成31年度子供の読書活動優秀実践団体文部科学大臣表彰」受賞について ～子どもと本の「つなぎ手」としての活動が認められました！～	23
22.	お知らせ	
(1)	宇都宮大学おやまサテライトプラザ市民講座「ユニークなロボット技術とその社会実装」の開催について ～ロボット技術を活用した、おやまの創造的な未来を考えよう～	24
(2)	第2回「まり・びわ古墳はなまつり」の開催について ～国史跡 摩利支天塚・琵琶塚古墳を活かしたまちづくり～	24
(3)	2018年度小山市渡良瀬遊水地湿地保全サポート団体への感謝状贈呈及び 2019年度ヤナギ・セイタカアワダチソウ除去作戦の実施について ～みんなで守ろう世界の宝『渡良瀬遊水地』～	25
(4)	「第21回いきいき健康ウォーク in おやま」の開催について ～ひととまちも元気な「健康都市おやま」を目指して～	26
(5)	「第17回おやまブランドまつり」の開催について ～おやまブランドが道の駅に大集合！～	26
(6)	祝小山市制65周年、開館10周年「塚原哲夫日本画展」開催について ～超絶写実、箔と絵具を重ねた独自の描法で魅了する～	27
(7)	としょかんこどもまつり（「こどもの読書週間」イベント）の開催について ～「ドは読書のド♪」（2019・第61回「こどもの読書週間」標語）～	28
(8)	小山市消防団機能別消防団員入団式について ～それぞれの特性を活かした消防団員が地域防災力を向上させる～	29
(9)	全国瞬時警報システム（Jアラート）全国一斉情報伝達試験の実施について ～災害に強い『強靱な小山市』をつくるため～	30
4	閉 会	

記者会見資料

1 件名

改元に伴う臨時部長評定の開催について
～ 新時代「令和」を迎えて ～

2 概要

4月30日で「平成」が終わり、5月1日午前0時、『元号を改める政令』が施行され、新時代「令和」となります。

改元にあたり、庁内各種電子システムが改修されましたが、この度、改元後の業務が滞りなく進められているか確認するため、下記により臨時部長評定を開催します。

同評定では、各種電子システムが改修された関係部長が、正常にシステム等が稼働していることを市長に報告し、改元後の行政サービス提供に支障がないことを確認するものです。

3 日程

令和元（2019）年5月1日（水）9：00～

4 場所

大会議室北

新元号・典拠「万葉集」から「令和」に ～彷彿される古代小山の文化の高さ！～

政府は4月1日の臨時閣議で「平成」に代わる新しい元号を「令和」に決定し、即日、元号を改める政令が公布されました。皇太子様が新天皇に即位する5月1日午前0時に施行されます。

新元号の出典は、奈良時代に完成した歌集「万葉集」で、「令和」は「大化（645年）」以降、248番目の元号で、「万葉集」の「梅花の歌32首」の、漢文で書かれた序文にある「初春（しよしゅん）の令月（れいげつ）にして、気淑（きよ）く風和（かぜやわら）ぎ、梅（うめ）は鏡前（きょうぜん）の粉（こ）を披（ひら）き、蘭（らん）は珮後（はいご）の香（こう）を薫（かお）らす（初春令月、気淑風和、梅披鏡前之粉、蘭薫珮後之香）」の文言を出典としています。平成までの元号で確認された計77の出典は、全て中国の古典（漢籍）でした。日本の古典（国籍）からは初めてのことです。

新元号「令和」の典拠「万葉集」は天皇や皇族から傑出した歌人、西国の防衛に当たる庶民兵士の防人、農民まで幅広い階層の人々の歌を約4,500首集めた日本で最初に編纂された歌集で、漢字の意味ではなく、音を借りた「万葉仮名」で歌を記しています。

今回引用されたのは、歌われた場面などを紹介するため漢文で記された序文で、天平2（730）年正月に九州・大宰府長官の大伴旅人邸で開かれた宴席の歌会で詠まれた、梅に関する歌32首の序文として寄せられたものです。

この万葉集に寒川郡（当時、下野の国には寒川郡をはじめ9郡があり、寒川郡には真木郷（まきごう）（現在の間々田地区）、努宣郷（むぎごう）（現在の野木町）、池辺郷（いけべごう）（現在の寒川・生井・部屋地区）の3郷がありました）出身の防人、寒川郡 上丁 川上臣老の歌が載せられています。

たびゆき
旅行に 行くと知らずて おもしし
こともお
言申さずて 今ぞ悔しけ
くや

意味は、長い旅に行くとは知らないで、父母に別れも言わずに出発してしまった。今になって悔やまれる。という内容です。

万葉集には84首の防人の歌が載っていますが、小山市出身者の歌があることは、当時から小山地域の文化が高かったことを彷彿させるものです。

新元号の典拠「万葉集」に注目が集まったことにより、はからずも古代の小山地域の文化の高さが彷彿されるに至ったことを誇りに思います。

なお寒川出身の防人の歌碑が、式内社「胸形神社」の境内に設置されています。



記者会見資料

1. 件 名

千葉県いすみ市との連携協定の締結について

～市民号が結んだいすみ市との連携協定締結～

2. 要 旨

千葉県いすみ市とは、「関東エコロジカル・ネットワーク推進協議会」及び、「コウノトリ・トキの舞う関東自治体フォーラム」において、ともにコウノトリ・トキをシンボルとした環境にやさしい農業の推進をはじめとする地域振興・経済活性化方策に取り組んでいるところです。

その様な中、昨年7月に渡良瀬遊水地ラムサール条約湿地登録6周年記念小山市民号がいすみ市を訪問し、また、本年5月には、いすみ市市民号が小山市を来訪されることとなり、小山市・いすみ市両市民の相互交流が行われているところでもあります。

この度、小山市といすみ市との連携協定を締結することにより、コウノトリも暮らせる地域を目指す両市の交流を推進し、農業振興や観光振興を図るとともに、災害時における相互応援、連携及び協力関係を構築いたします。

なお、締結式は「いすみ市市民号（市長、議員、市民等約150名）」が小山市に来訪する際に行います。

3. 協定書締結式

(1) 日 時 2019年5月14日（火）14：20～15：00

(2) 場 所 道の駅思川 評定館

(3) 調印者 小山市長、いすみ市長

(4) 連携事項

- ① 農業振興に関すること
- ② 観光振興に関すること
- ③ 災害時相互応援に関すること
- ④ その他相互応援に関すること

記者会見資料

1. 件 名

平成30年度「企業版ふるさと納税」感謝状贈呈式について
～（株）エイジェックが小山市のスポーツツーリズムをバックアップ～

2. 内 容

小山市が実施している「地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）」対象事業の「スポーツツーリズム推進事業」で実施した小山運動公園野球場の利用環境向上のための改修工事に対し、（株）エイジェックから寄附がありましたので感謝状の贈呈を行うものです。

3. 贈呈日 2019年6月9日（日） 13:00
 【BCリーグ公式戦 小山市民デー】

4. 場 所 小山運動公園野球場

5. 対象企業 株式会社エイジェック
 ・代表取締役社長 古後昌彦 氏
 ・本社 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル46階
 ・事業内容 人材・雇用にかかわる業務

6. 寄附額 1, 500万円

7. その他

① 「スポーツツーリズム推進事業」

交流人口の拡大を目指すため、県民球団「栃木ゴールデンブレーブス」並びに「女子硬式野球チーム」の試合・練習の拠点である「小山運動公園野球場」を整備し、利用者の利便性向上を図ることで、更なる誘客増を図ります。また、新たなスポーツツーリズム資源の開発をとおり、関連する観光振興や消費を喚起することで、当市の交流人口の拡大を促進し、地方創生と地域経済の活性化を図っていく。

② 平成30年度小山運動公園野球場改修工事（約3, 000万円）

- ・内野フェンス改修工事
- ・スタンド内空調設備工事
- ・門扉設置工事
- ・可動間仕切り設置工事

記者会見資料

- 1 件 名 宇都宮大学連携事業「渡良瀬遊水地」研究成果発表会の開催について
～ 1 年間の集大成！渡良瀬遊水地を“デザイン”する～
- 2 日 時 平成 3 1 年 4 月 2 6 日（金）午前 1 0 時～午前 1 1 時
- 3 場 所 生井公民館 研修室
- 4 内 容 (1) 題 名 平成 3 0 年度「渡良瀬遊水地地域デザイン作成」に関する研究業務委託成果
講 師 宇都宮大学地域デザイン科学部コミュニティ
デザイン学科 鈴木 富之 氏

(2) 宇都宮大学地域デザイン科学部学生による発表
「渡良瀬遊水地を活用した観光地化事業」宇都宮大学地域
プロジェクト演習

(3) 小山市地域おこし協力隊による平成 3 1 年度活動目標報告
① 伴瀬 恭子 協力隊（渡良瀬遊水地ラムサール推進課所属）
② 村山 大樹 協力隊（農政課所属）
- 5 問合せ先 小山市総合政策課（TEL 2 2 － 9 2 1 8）

記者会見資料

1 件 名

小山市制65周年・渡良瀬遊水地ラムサール条約湿地登録7周年記念事業について
～柳生博さん・さかなクンと 未来へつなげよう 小山市の宝 渡良瀬遊水地～

2 要 旨

2019年7月3日に渡良瀬遊水地がラムサール条約湿地に登録されてから7周年を迎えることを記念し、渡良瀬遊水地「賢明な活用3本柱」をはじめとした取組を広く市内外の皆様にPRし、今後の渡良瀬遊水地の賢明な活用を更に推進することを目的として、「日本野鳥の会柳生博会長」と「魚類学者のさかなクン」を講師にお招きした7周年記念事業を実施いたします。

3 事業概要

小山市制65周年・渡良瀬遊水地ラムサール条約湿地登録7周年記念

「渡良瀬遊水地の賢明な活用2019 in おやま」

～柳生博さん・さかなクンと 未来へつなげよう 小山市の宝 渡良瀬遊水地～

(1) 主 催 渡良瀬遊水地ラムサール条約湿地登録7周年記念事業実行委員会

(2) 日 時 2019年7月7日(日) 13時00分～

※受付・開場12時30分、16時30分終了予定

(3) 会 場 小山市立文化センター 大ホール

(4) 入場料 無料(要事前申込・申込多数の場合は抽選となります)

(5) 内 容 ・記念式典(主催者・来賓挨拶、事例発表)

・記念講演(第1部 講師:柳生博氏、第2部 講師:さかなクン)

※記念講演では、第1部に、柳生博氏(日本野鳥の会会長・俳優)によるコウノトリをテーマとした講演、また、第2部に、さかなクン(魚類学者・環境省国連生物多様性の10年日本委員会「地球いきもの応援団」生物多様性リーダー)によるお魚クイズや会場の子供たちとのトークを交えた講演を実施予定です。

4 申込方法

- ・往復はがき1枚につき最大4名まで申込可、お1人様1枚に限り有効。
- ・往復はがきに「代表者の郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号」と「他申込者全員の氏名・年齢」を明記の上、6月14日(金曜日)までに申込 ※当日消印有効

5 その他

大ホールロビーでは、渡良瀬遊水地関連のパネル展示の他、ギャラリーにて「渡良瀬遊水地」児童壁新聞コンクール応募作品の展示を行います。

記者会見資料

1. 件 名

【小山版メンター】先輩職員と新採用職員との交流について
～新採用職員の不安解消に向けて～

2. 要 旨

本市では「小山市職員働き方改革 2018」の一環として、本年度から配属部署における上司や先輩職員とは別に、指導・相談役となる先輩職員が新採用職員をサポートする制度を創設し、年齢や職歴の近い先輩職員が、新採用職員の仕事や生活における不安や悩みの解消、業務の指導・育成を担当します。

3. 内 容 等

新採用職員を一班5～6名に分け、男女1名ずつ合計2名の先輩職員が新採用職員一班を担当し、班ごとに先輩職員が採用されてからこれまでに至るまでの仕事や生活上での経験、体験をとおり、不安や悩みをどのように解消したかなどを話すことで新採用職員の初期の不安を取り除くことを行い、その後、先輩職員と新採用職員との信頼関係が築けるよう班内での自由な意見交換を行いました。

- (1) 日時：平成31年4月12日（金） 午後1時30分～午後3時
- (2) 場所：職員研修所
- (3) 新採用職員：50名（外郭団体採用を含む。）
- (4) 先輩職員：採用3年目の男女18名

今後は、新採用職員にとって良き相談相手であり、頼れる友人であり、身近な指導者としての先輩職員に仕事や生活における不安や悩みを相談したり、逆に、先輩職員が新採用職員の様子を伺うことで、精神的に不安定となりやすい新採用職員の育成につなげていきます。

4. その他

新採用職員については、職場内研修（OJT）によるきめ細かな現場での指導を行うとともに、産業カウンセラーによる相談の機会を設けています。

記者会見資料

1 件 名

「小山市多文化共生総合支援センター」の設置について
～定住外国人を応援します～

2 要 旨

小山市では、平成4年から「外国人相談室」を設置し、外国人からの相談業務を行ってまいりましたが、本年4月の出入国管理法及び難民認定法の一部改正に伴い外国人居住者の増加が見込まれることから、相談体制を拡充するとともに、相談室の名称を新たに「小山市多文化共生総合支援センター」とし、多文化共生社会を推進してまいります。

3 内 容

(1) 新たな外国人相談窓口の名称

「小山市多文化共生総合支援センター」

(2) 相談体制の拡充について

- ・ 外国人受入環境整備交付金（整備）を活用した相談窓口の整備
翻訳機の導入（7台）、相談窓口の案内チラシの作成（11言語・72,000枚）により、多言語化への対応を図ります。
また、タブレット端末の導入（2台）により、相談者にとってより分かりやすい情報提供を行います。
- ・ 一元的相談窓口体制の構築
市が小山市国際交流協会に委託し神鳥谷庁舎で実施している「外国人ふれあい子育てサロン」事業を、週1回「小山市多文化共生総合支援センター」で行い、窓口の一元化を進めます。

記者会見資料

1.

2. 件 名

小山市高椅神社高椅雅楽会の日光二荒山神社における雅楽の奉納演奏について
～輝く小山の宝を～

3. 概 要

「高椅神社（たかはし）神社」には、栃木県指定文化財である楼門があり、主祭神「磐鹿六雁名（いわかむつかりのみこと）」が料理の「祖神（おやがみ）」として祀られております。

その高椅神社には、伊沢茂一様を代表とし、8名からなる小山市高椅神社高椅雅楽会が組織されております。その雅楽会が、日光二荒山神社で開催されます栃木県日本料理技能士会主催による「包丁感謝祭」の包丁式において、雅楽の奉納演奏を行うものであります。

4. 日 時

平成31年4月24日（水）午前11時30分より

4. 会 場

日光二荒山神社拝殿

栃木県日光市山内2307番地

5. 過去の演奏の様子



（平成30年10月の高椅神社の包丁式での演奏の様子）

記者会見資料

1. 件 名

開運おやま縁結び事業「恋よ来〜い」について
～高椅神社の鯉（恋）神様、ご利益いただきます～

2. 要 旨

「日本和食（日本料理）サミット 2019in 小山」のテーマ「鯉・恋・来」に基づき、高椅神社を料理のご祭神だけでなく縁結びの神社として広く発信することから、独身男女の出会いの場として婚活イベントを実施する。

3. 内 容

(1) 日 時 令和元年 5 月 26 日（日） 11 時 00 分～15 時 30 分

(2) 会 場 絹公民館、高椅神社

(3) スケジュール

11:00～「健康」「地産地消」「和食」をテーマにした料理活動

献立案：ふゆみず田んぼ米おにぎり（はとむぎふりかけ）

地元野菜をつかった具たくさん減塩味噌汁

はとむぎの白玉だんご

※塩分濃度測定体験あり

13:00～ 庖丁式典見学 （会場：高椅神社）

14:15～ おしゃべりカフェ

4. 対象者

独身男女各 10 名程度

男性 小山市、下野市、野木町、結城市在住・在勤の 20 歳～40 歳程度

女性 20 歳～40 歳程度（お住まいは問いません）

5. 参加費 1,000 円

6. 申込方法 電話・FAX・e-mail にて申込

※申込者が定員を超える場合は、抽選にて決定する。

7. 締 切 5 月 1 0 日（金）

8. 主 催 小山市

後 援 定住自立圏域自治体（下野市・野木町・結城市） ※申請中

9. 申込先

小山市子育て包括支援課

電話：0285（22）9604 FAX：0285（22）9618

e-mail：d-kosodate@city.oyama.tochigi.jp

記者会見資料

1 件 名

「第4期おやま地産地消・食育推進計画」の策定について
～食育の「わ」（和・輪・環）を広げよう～

2 趣 旨

小山市は、安全・安心で、しかも新鮮な旬の農畜産物を提供できるよう、生産者と消費者の距離を縮め、地元で生産されたものを地元で消費するという、地産地消の取り組み、また、次代を担う子どもたちの健やかな成長のために、「食」に関する正しい知識と理解を深め、望ましい食習慣を身につけられるよう、食育の充実を「第3期おやま地産地消・食育推進計画」に基づき実施してまいりました。

このたび、相互に関係する食育と地産地消の一体的推進をより一層図るとともに、6014件のアンケート結果を分析し、課題への対策を踏まえ、「第4期おやま地産地消・食育推進計画」を策定しました。

3 計画期間

2019年度～2023年度（第4期）

4 主な内容

- （1）第1章 計画の概要
- （2）第2章 地産地消・食育の現状と課題
- （3）第3章 基本方針
 - 1）「食」を支える「農」をもっと身近に
 - 2）パパ・ママからはじまる小山の食育
 - 3）食育の「わ」（和・輪・環）を広げよう
- （4）第4章 施策の展開
 - 1）安全・安心な農畜産物の生産と消費促進
 - 2）生産者・事業者による食育の推進
 - 3）家庭での食育の推進
 - 4）学校、幼稚園、保育施設での食育の推進
 - 5）地域での食育の推進
 - 6）食育推進運動の展開
 - 7）ライフステージごとの行動指針

5 計画の特徴

子どもたちへの食育を担う親の役割が重要となることから、「妊娠」をきっかけに食への関心が高まる時期を、食生活を見直す大きなチャンスと捉え、育児期にかけて保護者自身が健康的な食生活の基礎を養うための事業充実を図ります。

新規事業として、コウノトリからの贈り物事業、パパママ応援料理教室などを実施してまいります。

記者会見資料

1. 件 名

「日本 和食（日本料理）サミット2019 in 小山」の開催について
～世界に誇る和食を料理人の聖地より世界に向けて発信～

2. 要 旨

「高椅（たかはし）神社」には、栃木県指定文化財である“楼門”があり、主祭神「磐鹿六雁命（いわかむつかりのみこと）」が料理の「祖神（おやがみ）」として祀られております。その敷地内には、調理師会による「庖丁塚」が造営されており、料理に携わる多くの方々が訪れる料理の聖地となっております。

この度、約百年振りとなる高椅神社の「楼門」の修繕の完成お披露目に合わせ、その料理の聖地「高椅神社」を舞台に、全国の著名な調理人30名による、その技術や知識を提供するための料理作品を展示することで、日本料理を核とする和食文化を発信していくために、「日本 和食（日本料理）サミット」を全国初開催するものです。

2010年世界のユネスコ無形文化遺産に登録された本場結城紬の生産地である絹地区の貴重な資源と歴史や文化財の魅力と共に、平成13年度から県内に先駆けて地産地消・食育の推進・和食給食の導入などを推進している小山市から和食を中心とする日本文化を全国や海外からの旅行客に向けて発信していきます。

3. 主 催

日本 和食（日本料理）サミット in 小山実行委員会

4. 開催場所

高椅神社 （小山市高椅702-1）

5. 開催日

令和元年5月26日（日） 午前10時～午後5時（雨天決行）

6. 催事内容

開会式・オープニングセレモニー、楼門完成記念特別見学会、包丁式、
日本料理の展示、和食の調理実演・試食・物販、ステージイベント、閉会式

7. その他

5月25日（土）に高椅神社楼門竣工祭が行われます。
高椅神社オリジナル「恋おみくじ・恋お守り」を販売します。

日本 和食(日本料理)サミット2019in小山 特別賞各賞 計30賞 (案)

No.	特別賞名	No.	特別賞名
1	農林水産大臣賞	11	小山市観光協会会長賞 …4名
2	磐鹿六雁命(いわかむつかりのみこと)賞	12	下野新聞社長賞
3	栃木県知事賞	13	朝日新聞宇都宮総局長賞
4	栃木県議会議長賞	14	毎日新聞宇都宮支局長賞
5	栃木県教育委員会教育長賞	15	産経新聞社宇都宮支局長賞
6	小山市長賞	16	とちぎテレビ社長賞
7	結城市長賞	17	桑絹商工会会長賞
8	小山市議会議長賞	18	絹ふれあいの郷組合長賞 …5名
9	小山市教育委員会教育長賞	19	日本調理師連合会会長賞 …5名
10	小山商工会議所会頭賞		

日本 和食(日本料理)サミット 作品展示会 出品者リスト

	地域	道府県	参加者	店名・社名		地域	道府県	参加者	店名・社名
1	北海道	北海道	桑原 靖仁	株式会社 エーピー アール	16	近畿	京都	西口 淳	京都、和食 舞
2	東北	宮城	田中 貴章	株式会社 一の坊	17	近畿	京都	円城寺 利之	日本料理 一ゑん
3	関東	栃木	飯島 義隆	株式会社 エイヨウ シヨク	18	近畿	大阪	高吉 政彦	近畿ホテルズ シェラ トン都ホテル大阪 日本料理うえまち
4	関東	栃木	大島 英明	鬼怒川 湯わん。	19	近畿	大阪	川原崎 幸一	大阪新阪急ホテル 日本料理・天ぷら な にわ橋
5	関東	栃木	赤羽 賢	奥日光 ゆの森	20	近畿	大阪	濱口 貴明	ホテル阪急エキスポ パーク 日本料理 花せんり
6	関東	栃木	稲葉 敏明	料亭 明治屋	21	近畿	大阪	橋本 晴広	北新地 はし本
7	中部	新潟	森本 哲央	株式会社セオリー にいがた方舟 ホテル メッツ長岡店	22	近畿	大阪	大倉野 勝男	西梅田 禅園
8	中部	石川	木本 雅章	加賀料理 八百辰	23	近畿	兵庫	楠本 竜万	株式会社島家 宝塚 ワシントンホテル 島 家
9	中部	山梨	木原 俊	ザ グラン リゾート プリンセス富士河口 湖	24	近畿	兵庫	岡山 雄太	ザ グラン リゾート有 馬
10	近畿	三重	日野 正太郎	メナード青山リゾー ト	25	近畿	兵庫	東方 福雅	ザ グラン リゾート プリンセス有馬
11	近畿	滋賀	清水 末広	ザ グラン リゾート 近江舞子	26	近畿	和歌山	石谷 征愛	ザ グラン リゾート エレガント白浜
12	近畿	滋賀	山岡 和宏	奥琵琶湖マキノグラ ンドパークホテル	27	近畿	和歌山	荒巻 広喜	クアハウス白浜
13	近畿	滋賀	辻田 一美	滋賀一料理紹介 所 唐橋旅館	28	中国	山口	青木 一郎	割烹 いちはな
14	近畿	京都	石山 仙宙	株式会社JR西日本 ホテル開発 ホテルグランヴィア 京都 日本料理 浮	29	四国	徳島	西岡 寛治	油屋 美馬館
15	近畿	京都	村山 猛	京湯元 ハトヤ瑞鳳 閣	30	九州	熊本	脇宮 盛久	熊本ホテルキャッスル

記者会見資料

1. 件名

おやま田んぼアート2019 田植え体験参加者募集
～今年は栃木市とのコラボレーション絵柄が登場～

2. 要旨

小山市では、平成23年度より、田んぼを大きなキャンパスに見立て、色鮮やかな稲穂によって田んぼに画を描く「田んぼアート」を実施しています。

田んぼアートは、地方創生の取組みとして行っており、昨年度は、人気アニメキャラクターやスポーツ選手など、一般の方々に馴染み深く魅力的な絵柄を描き、田植え体験、見学会、稲刈り体験等、多くの方々にお楽しみいただき、農村部に新たな人の流れを創出しております。

今年度、小山の豊かな大地に描く田んぼアートは、栃木市と連携し、両市の公認ブランドキャラクター『政光くん・寒川尼ちゃん&とち介』を一枚の田んぼに描く他、国の重要無形民俗文化財に指定された『間々田のじゃがまいた』を初めて描くとともに、これまで好評だった手塚治虫先生の人気アニメキャラクター『鉄腕アトム』『リボンの騎士』、人気ロードレース漫画の『弱虫ペダル』を描きます。

この度、各会場に魅力ある絵柄を描き出すべく、田んぼアート田植え体験を実施いたします。

田んぼアートを通して、農業の素晴らしさを体験してもらうとともに、農業の魅力や農村の美しい景観をPRし誘客を図り、地域の活性化につなげてまいります。

3. 実施スケジュール等

(1) 会場及び田んぼアートデザイン

会場	美田会場	間々田会場	渡良瀬会場	絹会場
面積	10,628 m ²	4,687 m ²	7,296 m ²	8,098 m ²
デザイン	・リボンの騎士 ・鉄腕アトム	間々田のじゃがまいた	政光くん・寒川尼ちゃん &とち介	弱虫ペダル

(2) 日時及び募集人数

- ◆ 6月2日(日) 美田会場(小山市美田東部土地改良区) 200人
間々田会場(間々田乙女土地改良区) 200人
- ◆ 6月8日(土) 渡良瀬遊水地会場(思川西部土地改良区) 200人
絹会場(絹土地改良区、結城用水土地改良区) 200人

(3) 実施内容及び料金

実施内容：田んぼアート田植え体験

参加料金：1,000円

※料金は昼食、保険加入費を含む。

(4) 参加者募集期間 2019年4月17日(水)～田植え体験日3日前まで

- (5) 申込み方法 ①PC・スマートフォン等インターネットを利用した申込み
②申込書による申込み

- (6) その他 ・小山市役所 HP <http://www.city.oyama.tochigi.jp/soshiki/40/365.html>
・おやま田んぼアート HP <https://oyamatanboart.com/>

記者会見資料

1. 件 名

小山市結城紬購入費等助成制度の実績報告について
～世界に認められた本場結城紬の技をご堪能ください～

2. 要 旨

小山市では、ユネスコ無形文化遺産に登録された本場結城紬産業の振興を図るため、市民の方が、栃木県本場結城紬織物協同組合の組合員が生産した本場結城紬の反物を購入し着物等に仕立てた場合、その購入費用の一部を助成する制度を平成 23 年 4 月から設けております。また平成 29 年 4 月からは新たに婚姻等にあたり着物等を購入した方の助成を追加したところ、平成 30 年度に 2 件の申請がありました。

小山市の誇る伝統産業であり、世界のユネスコ無形文化遺産に登録された「本場結城紬」の振興に効果があったものと考えています。

3. 概 要

交付対象	助成金の額	H23～29 年度 補助件数	H30 年度 補助件数
婚姻にあたり、本場結城紬の着物等を購入した方	購入費用の 50% (上限 40 万円)	0 件 (H29 新規)	2 件
成人式で着用するため本場結城紬の着物等を購入した方	購入費用の 40% (上限 30 万円)	4 件	0 件
本場結城紬の着物等を購入した方 (新成人・婚姻を除く)	購入費用の 20% (上限 20 万円)	92 件	3 件
結城紬の洋服等を購入した方	購入費用の 25% (上限 10 万円)	36 件	1 件

4. 効 果

助成金対象反物売上げ合計 62,125 千円

記者会見資料

1. 件 名

栃木県紬織物技術支援センター建替えに伴う仮移転について
～本場結城紬産業の技術支援・人材育成をめざして～

2. 要 旨

小山市では、老朽化した紬織物技術支援センターの建替えについて、長年県に要望してきましたが、今般、県において、国の地方創生拠点整備交付金を活用し、現在、現地にて建替作業が進められており、平成31年度末に本体工事が完了する予定です。

当該建替工事にあたり、紬織物技術支援センターは、今年2月下旬に旧延島小学校に仮移転し、業務を継続しているところであり、本体工事が完了次第、戻ることとなっております。

さらに、絹公民館敷地南西端に今年3月本体工事が完了し、現在、展示工事を実施している「桑・蚕・繭・真綿かけ・糸つむぎのさと」のオープンを5月22日に予定しています。原材料である「桑」「蚕」「繭」から製品である「本場結城紬」まで、一連の資料を展示することで、養蚕や本場結城紬に対する興味・関心を高めるとともに、地域の観光資源として活用するなど、本場結城紬産地である絹地区の活性化のため県と連携を図ります。

3. 「桑・蚕・繭・真綿かけ・糸つむぎのさと」施設概要

① 展示室

蚕が幼虫から成虫（蛾）になるまでの一生や、蚕の体内構造がわかる回転式の模型や、実物の生きた蚕を展示する他、養蚕農家での蚕の飼育風景や品種の紹介、桑から紬に至る一連の生産工程のパネル、実際に養蚕農家が使用していた養蚕道具を展示。

② 真綿かけ室・糸つむぎ室・煮繭室

体験会・講習会の開催：本場結城紬の原料となる「手つむぎ糸・袋真綿」の製作技法を学ぶ講習会を開催し、原料部門での後継者を育成。



糸つむぎのさと外観

記者会見資料

1 件 名

全国初「渡良瀬ライン」で渡良瀬遊水地のバス停利用者にダムカードを配布
～渡良瀬遊水地観光記念にどうぞ♪～

2 内 容

平成 31 年 4 月 13 日より、国土交通省様ご協力のもと、渡良瀬遊水地来場記念に「渡良瀬ライン」ラムサール渡良瀬遊水地駅及びコウノトリ渡良瀬遊水地駅バス停利用者の皆様に申し出により「渡良瀬貯水池ダムカード」を差し上げるものです。

3 ダムカードとは

国土交通省と独立行政法人水資源機構の管理するダムでは、ダムのことをより知っていただこうと、平成 19 年より「ダムカード」を作成し、ダムを訪問した人に配布しています。

カードの大きさや、掲載する情報項目などは、全国で統一したものにしており、表面はダムの写真、裏面はダムの形式や貯水池の要領・ダムを建設したときの技術といった情報からマニアックな情報までを凝縮して載せています。

5 月 31 日限りで「天皇陛下御在位 30 年記念ダムカード」を配布しているとのことでコレクターには人気を博しているものです。国土交通省によりますとバス車内でダムカードを配布する事例は把握している限り、全国初のケースであるとのことでした。

4 配布方法

ラムサール渡良瀬遊水地駅及びコウノトリ渡良瀬遊水地駅バス停で乗車または降車の際、運転手にお申し出により 1 枚配布します。

5 開始時期

平成 31 年 4 月 13 日の始発便より開始

6 その他

渡良瀬遊水地では多くのイベントが執り行われます。4 月 27 日は部屋南部桜づつみ公園でさくらまつりが実施されます。ダムカードの取得に合わせてイベントへ参加されてはいかが？

7 問い合わせ先

小山市役所 都市計画課 都市交通推進室 コミュニティバス係

電話 0285 - 22 - 9293 担当上原・内田

記者会見資料

1. 件 名

小山市空家民泊推進 3 カ年計画の策定について
～ターゲットは 4 つ 空き家をシェアして民泊推進～

2. 要 旨

小山市は平成 30 年 3 月に小山市空家等対策計画を策定し、空き家の多様な利活用を推進しています。国においては、インバウンド（訪日外国人旅行）の急増や 2020 年東京オリンピック・パラリンピック開催を控え宿泊施設の不足が見込まれるため、昨年 6 月に住宅宿泊事業法（民泊新法）を施行して民泊事業を推進しています。

このようなことから、空き家を民泊に積極的に活用することにより、空き家の減少と市内産業の振興を図ることを目的とする小山市空家民泊推進 3 カ年計画を策定いたしました。

3. 内 容

（１）計画期間 2019 年度から 2021 年度までの 3 年間

（２）基本目標 民泊事業推進による空き家の有効活用

（３）推進方針 【１】ターゲットは所有者 小山の強みを活かした空き家・空き室
【２】ターゲットは事業者 民泊事業者支援及び誘致
【３】ターゲットは観光客 東京オリパラ・インバウンド
【４】ターゲットは市民 民泊事業の適正な展開に向けた取組み

（４）主な具体的施策（アクションプラン）

- 民泊運営モニタリング事業

外国人との交流に意欲・経験のある古民家・空家所有者に、実際に民泊運営を依頼してモニタリングし、持続可能性のある民泊の普及を図ります。

- 民泊施設改修費への助成制度創設事業

民泊施設開設に伴う消防設備設置費用や外国人が安全・快適に宿泊できるための改修費用等を助成する制度を創設します。

- 民泊モニターツアー事業

本場結城紬の着心地体験や渡良瀬遊水地のヨシ焼き見学等を体験しながら、市内民泊施設に宿泊するモニターツアーを開催します。

- 民泊マニュアル作成、トラブル対応連携体制

宿泊者のマナーや違法民泊を防止するためのトラブル防止マニュアルの作成や庁内外の連携体制を構築し、市民と民泊の共存を図ります。

【民泊推進 3 カ年計画 アクションプラン第 1 弾！ 小山市内初の民泊届出】

下河原田 656-3 で古民家を所有する神山尚俊さん、正子さんのご夫婦が民泊事業を開始します。築 120 年余りの古民家をリノベーションした建物は、歴史を感じさせる梁と現代のキッチン等を組み合わせたもので、小山市内で住宅宿泊事業法の届出第 1 号となります。内覧会を 4 月 18 日（木）に行います。詳しくは、空き家対策室へお問い合わせください。

記者会見資料

1. 件 名

21 年間学校給食費の値上げなし！

～ 学校給食におやまのブランド米を購入補助し提供 ～

2. 内 容

小山市では、平成 31 年度も学校給食費を据え置きます。平成 11 年度に小学校月額 4,200 円、中学校月額 4,600 円に値上げして以来 21 年間、学校給食費の値上げをしておりません。

平成 14 年より開始した「地産地消」の取り組みは、「おやま和牛」をはじめ、「はとむぎ」「米パン」などの小山産農畜産物の「購入補助」により学校給食の質を落とさずに提供してまいりました。一方、最近、食材が徐々に値上げされるとともに、2019 年 10 月より消費税 10% への増税が計画されていること等により、現行給食費での運営が困難な状況になることが予想されたため、2019 年度も小学校月額 200 円、中学校月額 300 円の値上げ相当分をおやまブランドである「ラムサールふゆみずたんぼ米」及び「生井っ子」を市が購入し、学校給食に提供する「購入補助」を実施します。

3. 米の購入量

ラムサールふゆみずたんぼ米 12 t (8 回分)

生井っ子 83 t (55 回分)

4. 1 人あたりにかかる年間学校給食費と購入補助額について

	(A) 学校給食費総額	(B) 徴収額	(A)－(B) 小山産農畜産物購入補助額 (うち米の購入補助額)
小学校課程	50,900 円	46,200 円	4,700 円 (2,700 円)
中学校課程	56,400 円	50,600 円	5,800 円 (3,300 円)

(※夏期休業を除く 11 ヶ月分)

5. 小山市の年間総購入補助額

小山産農畜産物総購入補助額 73,358,000 円

(うち、米の総購入補助額 40,796,000 円)

記者会見資料

1. 件 名

小山市立東城南小学校のＩＣＴ環境整備について
～未来を担う子どもたちを育てる最先端の環境整備～

2. 概 要

小山市では、35年ぶりの新設校となる東城南小学校開校にあたり、未来を担う子どもたちに情報活用能力等を含む生きる力を育成するため、最先端のＩＣＴ環境を整備いたしました。東城南小学校は、平成29年度開校の絹義務教育学校に続き、先進的ＩＣＴ環境整備モデルケース校として、小山市のＩＣＴ教育の先導的な役割を担っていきます。

3. 主な整備等の内容

東城南小学校では、文部科学省が目標とする水準を満たす最先端のＩＣＴ環境を整備しています。主な整備等の内容は、次のとおりです。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">①タブレット端末を学習用（児童用）300台、指導者用（教師用）41台導入。
（うち41台はモバイル通信にも対応）②普通教室および特別教室に、電子黒板、書画カメラを導入（計29台）。③全館無線ＬＡＮ環境を整備。④プログラミング教育用ロボット教材や3Dプリンタ、デジタルドリル学習ソフト等を整備。⑤次期校務支援システムを先行導入し、校務情報化やペーパーレス化を推進。⑥ＩＣＴ活用を促進し、授業の充実や業務支援を図るため、ＩＣＴ支援員を派遣。 |
|---|

4. 今後について

東城南小学校をモデルケースとして、小山市全体のＩＣＴ環境整備を進め、充実したＩＣＴ教育が展開できるようにしてまいります。

記者会見資料

1. 件 名

おやま・まちづくり出前講座の実績報告について
～講師が出向く出前講座～

2. 要 旨

おやま・まちづくり出前講座は、市民のみなさまのご要望に応じて講師が出向き、講座を実施するものです。平成30年度は、市内高等教育機関のご協力による「高等教育機関編」メニュー27種類、栃木税務署と新小山市民病院のご協力による「その他編」メニュー2種類、行政職員等が出向く「行政編」メニュー108種類をご用意し、市民の皆さまから合計392件のご依頼をいただき、延べ13,000人の方に学びの場をお届けすることができました。

今後も生涯学習を進めてまいります。

3. 概 要

平成30年度実施件数ランキング1位～5位

	内容	件数	人数
1位	子どもから高齢者までのニュースポーツ体験	51件	1,117人
2位	認知症サポーター養成講座（初級・上級）	38件	2,375人
3位	折り紙体験講座	30件	950人
4位	たばこと健康～知っていますか？たばこの害～	24件	1,842人
5位	いきいき百歳体操について	18件	293人

記者会見資料

1 件 名

小山市と栃木サッカークラブの地域支援パートナー連携協定の締結及び小山市民デーの開催について

～ がんばれ栃木SC！！応援しよう 小山市民デー ～

2 趣 旨

昨年に引き続き、小山市と栃木サッカークラブ（栃木SC）は、地域支援パートナーとして連携するため、協定を2019年4月19日に締結する予定です。

この協定により小山市は、栃木SCを経済的に支援するとともに、スポーツ都市小山の実現に向けて、サッカー競技の振興や地域の活性化を内容とした連携を図るものです。

3 主な連携事業（調整中）

○「小山市民デー」の開催

- ・児童・生徒への無料チケット（B自由席）の提供（600枚）
- ・児童・生徒への格安チケット（A自由席）前売1,000円 → 500円
- ・ホームゲームにおける看板への自治体名（ロゴ）の掲出、など

○選手・スタッフと市民の交流事業の開催

- ・サッカー教室 1回
- ・介護予防教室 1回
- ・体操教室 6回

4 小山市民デーについて

（1）日 時 2019年5月26日（日）午後2時キックオフ

（2）会 場 栃木県グリーンスタジアム

宇都宮市清原工業団地32

TEL 028-667-0962

（3）対戦カード Jリーグディビジョン2 第15節（ホームゲーム）

栃木SC 対 ファジアーノ岡山FC

（4）主なイベント（調整中）

①小山市観光協会によるブースの設置

- ・小山ブランド品の販売

はとむぎ茶・思の泉・キャラクターグッズ他

②おやまブランド公認キャラクター「政光くん」「寒川尼ちゃん」がお出迎え

③小山市民は前売りでチケット割引

A自由席 → 500円引き

B自由席 → 800円引き

④試合開始前に市長挨拶

記者会見資料

1 件 名

小山子どもの本連絡会の「平成31年度子供の読書活動優秀実践団体文部科学大臣表彰」受賞について

～子どもと本の「つなぎ手」としての活動が認められました！～

2 要 旨

小山市周辺で子どもと本をつなぐ「つなぎ手」として活動をしている「小山子どもの本連絡会」が、「平成31年度子供の読書活動優秀実践団体文部科学大臣表彰」を受賞することが決定しました。

文部科学省では、平成14年度から、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高める活動について、優れた実践を行っている学校、図書館及び民間団体並びに個人に対して、毎年度表彰を行っています。

小山子どもの本連絡会は、平成7年の発足以来、中央図書館と連携しながら、おはなし会や勉強会、講演会等、子どもと本に係る様々な事業を実施しており、その活発な活動が子どもの読書活動推進に貢献していることが認められて、今回の表彰が決まりました。

3 表彰式について

(1) 日時 平成31年4月23日(火) 午後1時～4時50分

(2) 行事 平成31年度子どもの読書活動推進フォーラム

(3) 場所 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター

(4) 栃木県内の被表彰者

学校：下野市立吉田東小学校、栃木市立千塚小学校、宇都宮市立豊郷中学校

図書館：大田原市立図書館

団体(個人)：小山子どもの本連絡会

記者会見資料

1. 件 名 宇都宮大学おやまサテライトプラザ市民講座「ユニークなロボット技術とその社会実装」の開催について
～ロボット技術を活用した、おやまの創造的な未来を考えよう～
2. 日 時 6月8日（土） 午後1時30分～午後3時45分
3. 講 師 宇都宮大学大学院 工学研究科 教授 尾崎 功一 氏
4. 会 場 小山市立生涯学習センター（ホール）
5. 定 員 30名【申込み 5月7日（火）から5月27日（月）まで】
7. 参加費 無料
8. 申込先 小山市総合政策課（TEL 22-9218）
9. その他 広報小山5月号掲載予定

記者会見資料

1. 件 名
第2回「まり・びわ古墳はなまつり」の開催について
～国史跡 摩利支天塚・琵琶塚古墳を活かしたまちづくり～
2. 要 旨
本年度2回目となるこのまつりは、昨年度オープンしました「国史跡 摩利支天塚・琵琶塚古墳資料館」を拠点に盛大に開催することにより、多くの人々を呼び込み、国の史跡であり栃木県最大級の前方後円墳である摩利支天塚・琵琶塚の両古墳を広く内外へ周知するとともに、地域の活性化や観光地化を図ることを目的として開催するものです。
3. 事業概要
 - (1) 日時 2019年4月20日（土） 9：30～
 - (2) 場所 国史跡 摩利支天塚・琵琶塚古墳資料館周辺（小山市飯塚335番地）
 - (3) 内容
オープニングイベント、下野古麻呂劇、古墳シンポジウム、ステージ発表（和太鼓、ジャズ、よさこい、ダンスほか）、子ども向けイベント（ストラックアウト、勾玉づくりほか）、模擬店（野菜、花、桑うどん、えごま、桑まんじゅうなどの販売）、空から見る古墳体験など
 - (4) 関連イベント
別紙のとおり5日間、関連イベントが開催されます。
 - (5) 問合せ先
まり・びわ古墳はなまつり実行委員会
国史跡 摩利支天塚・琵琶塚古墳資料館内（TEL：0285-24-5501）

記者会見資料

1. 件 名

2018年度小山市渡良瀬遊水地湿地保全サポート団体への感謝状贈呈及び
2019年度ヤナギ・セイタカアワダチソウ除去作戦の実施について
～みんなで守ろう世界の宝『渡良瀬遊水地』～

2. 要 旨

小山市では関係機関・団体やボランティアの協力のもと、渡良瀬遊水地第2調節池において湿地の希少植物の生育に悪影響を及ぼすヤナギやセイタカアワダチソウの抜き取り作業を2014年度より継続して実施しております。

今般、2018年度に実施したすべての回に5人以上で参加された企業や団体等を「2018年度小山市渡良瀬遊水地湿地保全サポート団体」とし、2019年度第1回目の活動（5月18日（土）実施）にあわせ感謝状を贈呈いたします。

＜2018年度小山市渡良瀬遊水地湿地保全サポート団体 該当11団体＞

アクリーグ（株）、（株）足利銀行、思川西部土地改良区、小山北桜高校、大和ハウス工業（株）、（株）栃木銀行、（株）巴コーポレーション、日本無機（株）、水戸証券（株）、郵便局、（株）ヨロズ栃木

3. 2019年度ヤナギ・セイタカアワダチソウ除去作戦 年間実施計画

実施日	第1回目	2019年	5月18日（土）	7：00	受付開始
	第2回目		7月13日（土）	6：30	受付開始
	第3回目	12月	1日（日）	8：30	受付開始
	第4回目	2020年	2月22日（土）	8：30	受付開始

※作業時間は1時間程度

4. 第1回目除去作戦（5月18日）スケジュール【小雨決行】

7：00～ 受付（場所：第2調節池環境学習フィールド3）
7：30～ 開始式・サポート団体感謝状贈呈式
8：30 終了（予定）

※尚、5月の除去作戦については、栃木市との「渡良瀬遊水地第2調節池」湿地保全活動連携事業として実施し、小山市・野木町は第2調節池の小山市域（環境学習フィールド3）で7：30～、栃木市は第2調節池の栃木市域（同フィールド4）で9：00～それぞれ除去活動を実施します。

5. 表彰要項（2017年度より実施）

昨年度同様、今年度実施されるすべての除去作戦に5人以上で参加された企業や団体等を「2019年度小山市渡良瀬遊水地湿地保全サポート団体」とし、感謝状を贈呈いたします。

6. 主 催

小山市、野木町、小山市教育委員会、「渡良瀬遊水地第2調節池」外来種対策・普及啓発・環境教育促進協議会、小山市渡良瀬遊水地治水推進・ラムサール賢明な活用・周辺整備推進期成同盟会

記者会見資料

1 件 名

「第21回いきいき健康ウォーク in おやま」の開催について
～ひとまちも元気な「健康都市おやま」を目指して～

2 要 旨

「第21回いきいき健康ウォーク in おやま」を開催することにより、市民の健康づくりの輪を広げ、“人もまちも元気なおやま＝健康都市おやま”の実現に資することを目的とする。

3 日 時

2019年5月18日（土）小雨決行・荒天中止

・受付：午前8時30分・開会・準備体操：午前9時00分・スタート：午前9時20分

4 集合場所（スタート・ゴール地点） 健康医療介護総合支援センター

5 コース 約6km／健康医療介護総合支援センター～小山市消防署～健康医療介護総合支援センター

6 申込方法 事前申し込み不要（参加料無料）

記者会見資料

1. 件 名

「第17回おやまブランドまつり」の開催について
～おやまブランドが道の駅に大集合！～

2. 要 旨

豊かな自然と高い技術のもとに生産される小山産品のうち、特に優れたものをブランド化し、市民の皆様をはじめ県民や全国に小山市の素晴らしい産物をPRするため、小山ブランド創生・発信の拠点である「道の駅思川」を会場に「第17回おやまブランドまつり」を開催します。

3. 主 催

第17回おやまブランドまつり実行委員会（事務局：道の駅思川）

4. 開 催 日・開催場所

2019年4月27日（土） 午前9時～午後4時（荒天中止） 道の駅思川

5. 催事内容

○ブランドまつり

【小山物語館】・おやまブランド産品等の特設販売

【中央モール～ワイワイ広場】・オープニングセレモニー・おやまブランド品の出店販売
・献血及び骨髄バンクPR・おやまブランド認定品総選挙

【小山評定館】・ハンドベル演奏・本場結城紬の着付け体験・うどん打ち体験

記者会見資料

1. 件 名

祝小山市制65周年、開館10周年「塚原哲夫日本画展」開催について
～超絶写実、箔と絵具を重ねた独自の描法で魅了する～

2. 内 容

小山市出身の日本画家・塚原哲夫（1933～2012年）の初期作品から円熟期の大作を含む16点の代表作を展示します。雄大な山岳風景や細密な花鳥画などを描き、日本画のスケールを超えた画境を拓いた異才と称された塚原芸術の本質を体験する機会となりますようご案内いたします。

3. 会 期

2019年4月27日（土）～6月9日（日） 38日間開催

休館日 毎週月曜日（4/29、5/6は開館）、5/7（火）、24（金）

開館時間 午前9時～午後5時（入館は閉館の30分前まで）

観覧料 一般400円（300円） 高校・大学生250円（150円）、中学生・義務教育学校生以下無料＊おやまミュージアム割引 小山市立博物館の半券（2019年4月以降の日付印があるもの。年度内、1回限り有効）で一般100円、高校大学生50円を割引

無料公開日 4月30日（火）～5月5日（日）、18日（土）国際博物館の日

4. 関連事業

①オープニングセレモニー 4月27日（土）午前10時～

②ギャラリートーク

5月12日（日）午後2時～講師：有坂隆二氏（造形作家）

5月18日（土）午後2時～講師：末武さとみ氏（佐野市立吉澤記念美術館学芸員）定員：30名（4月2日（火）より申込先着順）

③ワークショップ「やさしい日本画ー動物を描くー」

5月26日（日）午前10時～午後3時 講師：谷川将樹氏（日本画家）

定員：15名・対象中学生以上（4月2日（火）より申込先着順）

記者会見資料

1 件 名

としょかんこどもまつり（「こどもの読書週間」イベント）の開催について
～「ドは読書のド♪」（２０１９・第６１回「こどもの読書週間」標語）～

2 要 旨

「子ども読書の日」（４月２３日）と「こどもの読書週間」（４月２３日～５月
１２日／主催：公益社団法人読書推進運動協議会）にあわせ、子ども向けの本の展示やお
はなし会を開催することにより、子どもたちに読書の楽しみや喜びを知らせる手助けをし
ます。

3 主 催 小山市立中央図書館

4 内 容

（１）「読書の木」の展示

- ・ 期間 ２０１９年４月２３日（火）～５月１２日（日）
- ・ 会場 小山市立中央図書館 児童開架室
- ・ 対象 子どもから大人までの来館者
- ・ 内容 来館者に、子どもたちにおすすめしたい本の題名や紹介文などを、用紙に記入
してもらい、あらかじめ掲示しておいた「読書の木」に貼ってもらいます。紹
介していただいた本は、随時、展示をします。

（２）おはなし会の実施

- ・ 日時 ２０１９年５月１日（水） 午後３時３０分～４時
- ・ 会場 小山市立中央図書館 児童開架室 おはなしコーナー
- ・ 対象 幼児から小学生
- ・ 内容 絵本の読み聞かせ等

記者会見資料

1 件 名

小山市消防団機能別消防団員入団式について

～それぞれの特性を活かした消防団員が地域防災力を向上させる～

2 要 旨

小山市消防団機能別消防団員は、市職員で構成する市役所消防団員、若い力を防災ボランティアとして活かしてもらう大学生消防団員、消防団としての経験を退団後にも活かしてもらうOB消防団員、大規模災害発生時等に各事業所の重機等を操作して消防団員の活動を支援する事業所消防団員で構成されています。

消防団員は、地域防災の代表者であるとの使命感を自覚し、士気の高揚を図ることを目的として入団式を開催するほか、消防団員として必要な基礎知識と技術を習得させ、厳正な規律と旺盛な気力を身につけられるよう訓練を行うものです。

3 内 容

(1) 入団式

辞令交付、新入団員宣誓、来賓挨拶（小山市長）

(2) 新入団員講習会

基礎教養、規律訓練等

4 日 時

2019年5月12日（日） 午前8時30分～

5 場 所

小山市消防本部3階会議室、消防本部屋外訓練場

記者会見資料

1. 件 名

全国瞬時警報システム（Ｊアラート）全国一斉情報伝達試験の実施について
～災害に強い『強靱な小山市』をつくるため～

2. 要 旨

全国瞬時警報システム（以下「Ｊアラート」という。）は、弾道ミサイル情報、津波情報、緊急地震速報等、対処に時間的余裕のない事態に関する情報を人工衛星及び地上回線を用いて国（内閣官房・気象庁から消防庁を経由）から送信し、市町が整備する同報系防災行政無線等を通じて、国から直接住民に対し緊急情報を瞬時に伝達するシステムです。

緊急時における住民への迅速かつ確実な情報伝達に資するよう、国が行うＪアラート全国一斉情報伝達試験に、昨年同様下記のとおり年４回参加します。

3. 実施日時

２０１９年５月１５日（水）、８月２８日（水）、１２月４日（水）

２０２０年２月１９日（水） それぞれ１１時００分から

4. 試験実施内容等

- ①国 内閣官房がＪアラートの試験情報を発信します。なお、国からテレビやラジオ、緊急速報メール（エリアメール）による、試験情報の放送又は報知は行いません。
- ②小山市 Ｊアラートによる試験情報の受信を確認し、その後ただちに、おーラジ、テレビ小山放送101chのＬ字放送（文字テロップ）、同報系防災行政無線、小山市安全安心情報メールにより、市民に試験情報を伝達します。
- ③市民 試験情報を確認します。

